

うしくでびっくり!

かのんじのまき

ら



おくの地区社協
さくいいだあきお

なっちゃんが、おかあさんとさんぽをしていると、どてに あかいはながさいていた。

「おかあさん、あのあかいはな、なんていうの？」

「ん～、まんじゅしゃげというんだよ」

「むずかしいなまえだね」

「かんたんにひがんばんともいうんだよ」

「へー・・・」

しばらく あるいはいると
ちゅうしゃじょうのどてにた
くさんのひがんばんが、さい
ていた。



「おかあさん、ここはどこの
ちゅうしゃじょうなの？」

「**かんのん**じという おてら
の ちゅうしゃじょうだよ」

「**かんのん**じって、どんなお
てらなの？」

「ん～、くわしいことは、わ
からないわ。しらべてごらん
よ」

と おかあさん。

「よし、しらべてみよう」

と なっちゃんのめが、きら
り！



まず、おじいちゃんにきいてみよう。

なっちゃんは、ものをよくしっている おじいちゃんが、だーいすき。

あれあれ、これはおもしろそうと、なぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。どこかな？

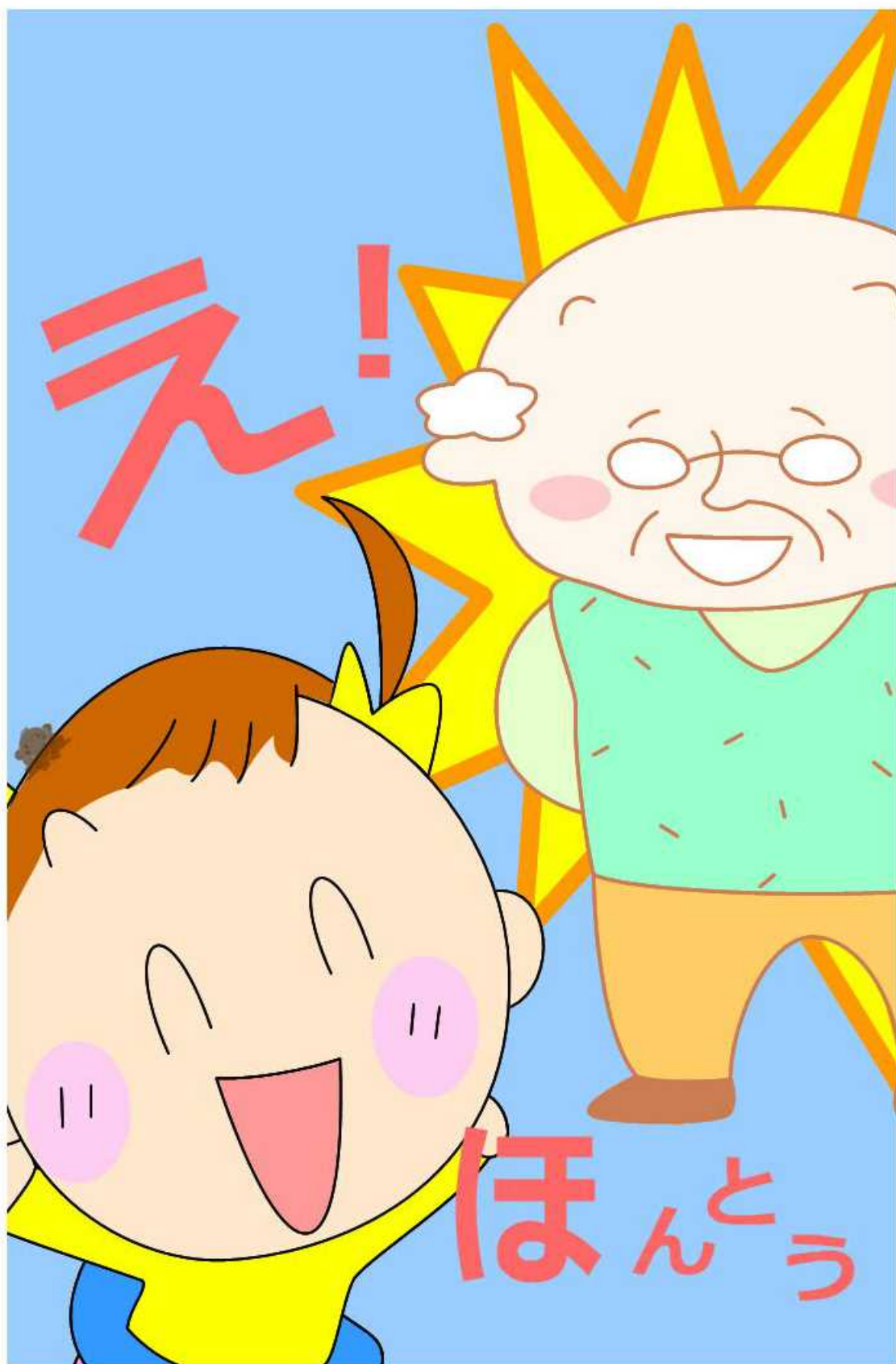


わたしは、なぜなぜで一す。

おじいちゃんに
きいてみると



「ん～、そうだな・・・。
むかし、しゃしんがすき
で、**かんのんじ**の　しゃ
しんをとったことが、あ
るよ。どれ、さがして、
あとで、みせてあげよう」
と　おじいちゃん。



しばらくして、おじいちゃん
は、にっこりしながらしゃ
しんをもってきてくれた。

「ん～、これはたしか 9 が
つけじゅんだったな。ま
ず、ちゅうしゃじょうか
らみた**かんのん**じのしゃ
しんだ」



とおくにみえるのが、かんのんじだ。

そして、これは、ちゅうしゃじょうの どてに
さいていた ひがんばんな
のしゃしんじゃ。たくさん
さいていた。







まんかいだ！

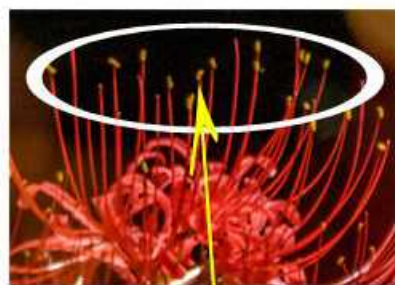


これは、おなじところ
で、おともだちが、と
ったしやしんじやよ。

このぽつぽつなんだとおもう？



きいろい　ぽつぽつ
は、ひがんばんなの　お
しべなんだ。



おしべ

あれあれ、ふしぎ！



きれいな はなのしゃ
しんにさそわれて、ちよ
うが、ふわふわ ふわふ
わ とんできた・・・。

びっくり！

いっぴき



また、 いっぴき。



もういっぴき。



そして、たくさんのちょうが、あつまってきた。



ぜんぶで
なんびきいるかな？

びっくり！

わー

すごい

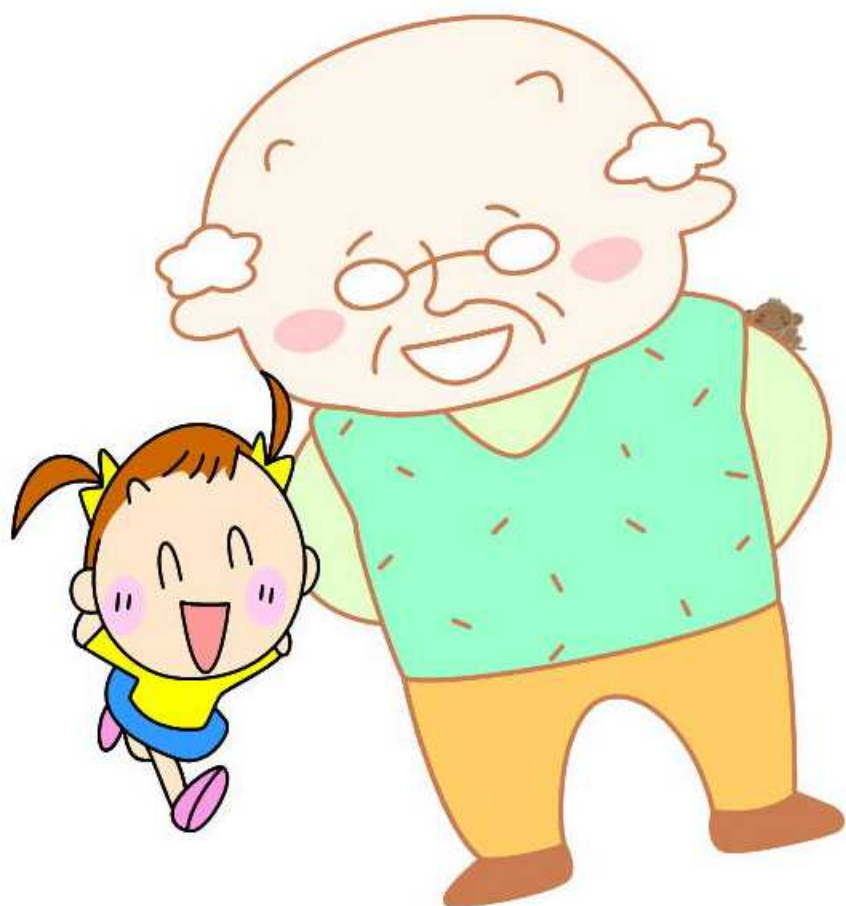
すごい！

と、なっちゃん、
おおよろこび！

うれしくなって

「それじゃー、おてらに
いってみるか」

と おじいちゃん、つれ
ていってくれた。



おてらに ちかづいて
いくと、こんな たても
のがみえた。

「これは、なーに？」



「におうもんだよ」

かっこいい！

かいだんをのぼって、
いくと・・・。

ひだりがわに



ひがんばなが、てんて
んと　さいていた。

「きれいだな！」

おやおや みぎがわにも



すくっと きれいな
ひがんばんが、さいてい
た。

のぼりきると・・・。
みぎとひだりに おおき
な ぞうが？





「これは、なんのぞうなの？」

「ほとけさまをまもる
こんごうりきしぞうだよ」



こわーい！



にげろ にげろ！

びっくり！

こうして、ほとけさまをまもっているんだ

におうもんを とおっ
ていくと おくに こん
なたてものが・・・。



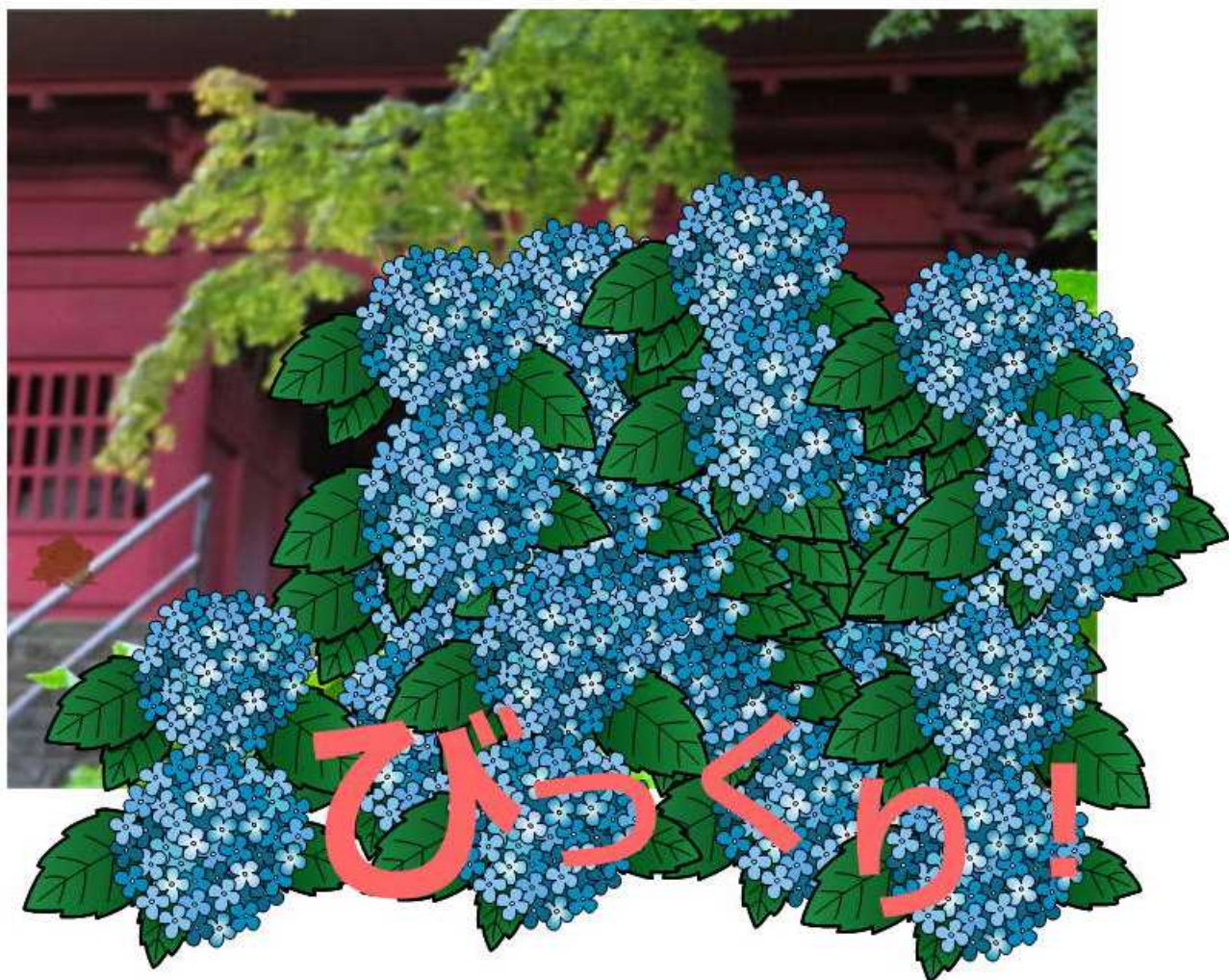
「おじいちゃん、これな
ーに？」

「ほんどうだよ」

これらは、みんな い
ばらきけんの たいせつ
な ぶんかざいになって
いるんだ」

びっくり！

それだけじゃないんだ。6がつには、あじさいがさいて、きれいなんだよ。べつめいあじさいでらともいわれているんだ。



それだけじゃないんだ。

あきには、**いちょう**と
もみじのこうようが、と
っても きれいなんだ！

いちょうは、
じゅれい300ねんだって。



びっくり！



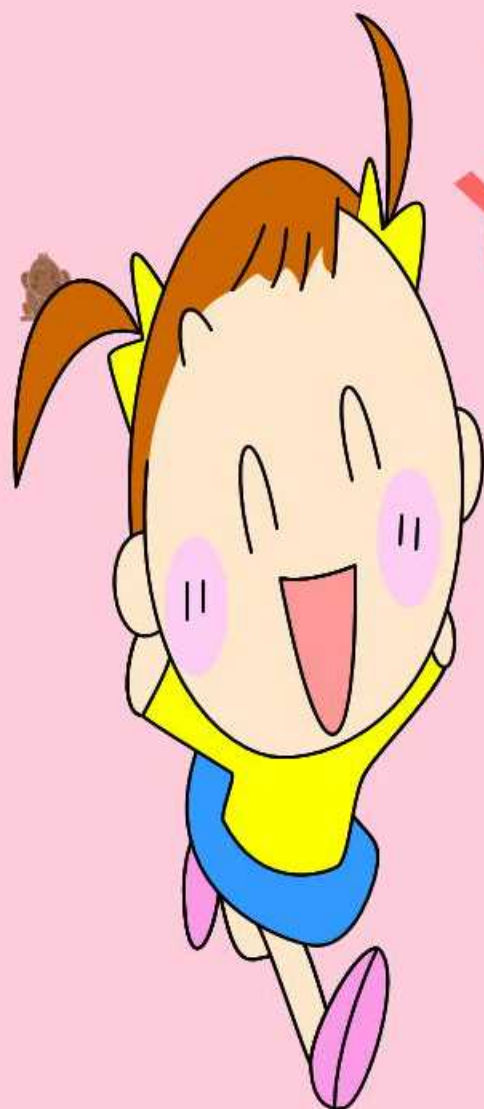
きれいだな！



「そうだったのか！　か
んのんじって、すごい！」
と　なっちゃん、おおよ
ろこび。



ありがとう



ごう
う
いた
しま
して



なっちゃん、いそいで
かえって、おかあさん
におしえてあげたよ。

すると

そうか
そうか



「よく、しらべたね」

えらい えらい

と めになみだをうかべて、よろこんでくれた。

なっちゃん、おもわずにっこり。

こうして、なっちゃん
は、**かんのん**じが、おく
ののたからものの一つだ
ということが、よくわ
かった。

さて、こんどは、なに
をしらべようかな？

あれあれ？「すごーくたのしかった」と なぜなぜ
くん。つぎのひみつをもとめてスキップしながら か
えっていった。

またね